

1. 評価結果概要表

作成日 平成21年4月30日

【評価実施概要】

事業所番号	3870201328		
法人名	社会福祉法人 大島福祉会		
事業所名	グループホームあしよかの里		
所在地	今治市吉海町仁江262-1	(電話)	0897-84-2237
管理者	村上 五鈴		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市千舟町六丁目 1 - 3 チフネビル501		
訪問調査日	平成21年2月26日	評価確定日	平成21年4月30日

【情報提供票より】 (平成21年2月12日事業所記入)

(1)組織概要			
開設年月日	平成18年3月10日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	10 人	常勤	4人, 非常勤 6人, 常勤換算 8.35人
(2)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	35,000 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷金	有(円)	無	
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,000 円		
(3)利用者の概要 (平成21年2月12日現在)			
利用者人数	9 名	男性 2 名	女性 7 名
要介護1	2 名	要介護2	5 名
要介護3	2 名	要介護4	0 名
要介護5	0 名	要支援2	0 名
年齢	平均 88 歳	最低 80 歳	最高 101 歳
(4)他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 あり (なし)	指定認知症対応型通所介護		
届出 あり (なし)	短期利用共同生活介護		
加算 あり (なし)	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

居間から、外の景色や畑の作物の育ち具合が眺められ、利用者は関心を持っておられた。テーブルには水仙の花が生けてあり、利用者の習字の作品が飾られている。畳の間にはコタツが置かれていた。
 調査訪問時、ご家族と外出されていた方が「ああ、やっぱりここがええ」と帰って来られ、職員は笑顔で迎えておられた。
 畑仕事や洗濯物たたみ等、利用者それぞれにできることをされており、ボランティアの方の協力で、習字のお稽古や出前喫茶等も企画されている。又、お坊さんの説法を聞く機会もある。

【質向上への取組状況】

前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)

・前回の外部評価後、運営推進会議を2ヶ月ごとに開催できるようすすめられた。又、ご家族の要望もあり、意見箱を設置された。

今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)

・常勤職員で自己評価項目について意見を出し合い、管理者が聞き取り、まとめられた。

運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)

・会議を2ヶ月ごとに開催され、事業所の行事予定や活動報告をされている。ご家族より「面と向かって意見を言いにくい人もいると思うので意見箱を設置して欲しい」との要望があり、玄関に設置された。又、「職員交代があると名前が分からないので名札をつけて欲しい」との要望もあり、今後、名札とエプロンを付ける予定となっている。

家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)

・年1回の家族会では、新人職員や利用者の紹介等をし、意見交換されている。ご家族の来訪時、誕生会や行事等への参加も呼びかけておられる。「あしよかの里便り」では、行事時の様子や新人職員・利用者の紹介・行事予定等も知らせておられる。

日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)

・地域行事への参加やボランティアの受け入れ等を積極的に行い、地域の方達との交流を図っておられる。

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホーム あしよかの里

(ユニット名) _____

記入者(管理者)

氏名

村上 五鈴

評価完了日

平成21年2月15日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			開設時に職員全員で作成した理念だが、見直しはしていない。		
			(外部評価)		
			管理者は、理念の中にある「安心」と「笑顔」を大切に取組んでいきたいと考えておられる。		この評価の機会を、貴事業所が「地域密着型サービス事業所」として、地域の中でどのようなことを目指していくのかということについて、話し合う機会とされてほしい。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			大きく書いて良く見える所に掲示し、常に意識をして仕事に取り組んでいる。		
			(外部評価)		
			管理者は、職員個別に日々の業務の中で理念に触れながら、話しておられる。		現在、新人職員も多い状態であり、すべての職員が事業所の理念を共有し、日々ケアに取り組んでいけるような仕組み作りも期待される。
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			家族や地域の方達の面会時や運営推進会議、お便り等を通じて理解を得るように努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 散歩に出た時や外で会った時は、気軽に話しをしている。又近所の方に運営推進協議会の委員をお願いしている。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 町内の文化祭やお祭り、保育園の運動会、小学生の体験学習や書道、喫茶、爪切りその他色々なボランティアの受け入れ又敬老の家への参加等出来る限り地域の行事に参加している。 (外部評価) 地域行事への参加やボランティアの受け入れ等を積極的に行い、地域の方達との交流を図っておられる。		事業所では、地域包括支援センターが行う認知症サポーター養成講座に、ご家族・職員・地域の人達と参加する予定を立てておられた。管理者は、地域の中でも小さな地区とのかかわりを深めていきたいと考えておられる。さらには、事業所の存在や認知症の理解を深めていただけるよう、今後も地域と交流する機会を多く持ちたいと話しておられた。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 小学校の体験学習の受け入れを行っている。認知症サポーター養成講座を行う予定である。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 外部評価の結果を全職員で話し合い、出来るだけ改善を行っている。 (外部評価) 常勤職員で自己評価項目について意見を出し合い、管理者が聞き取りまとめられた。前回の外部評価後、運営推進会議を2ヶ月ごとに開催できるようすすめられた。又、ご家族の要望もあり、意見箱を設置された。		サービス評価に取り組む際、職員が気付いたことは、ケア改善への最大の起点でもある。今後、非常勤職員も含め、全職員で自己評価に取り組む等、職員の気付きを引き出し、ケアサービスの質向上への取り組みに活かしてほしい。又、評価結果や家族アンケート集計表を活用して、運営推進会議時等、地域の方達、職員・ご家族とも話し合う場を設けられてはどうか。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価) 運営推進会議で出た意見については、全職員で話し合いをしサービス向上に努めている (外部評価) 会議を2ヶ月ごとに開催され、事業所の行事予定や活動報告をされている。ご家族より「面と向かって意見を言いにくい人もいると思うので意見箱を設置して欲しい」との要望があり、玄関に設置された。又「職員交代があると名前が分からないので名札をつけて欲しい」との要望もあり、今後、名札とエプロンを付ける予定となっている。		今後は、会議のメンバーに地域の人や警察署の方・小学校の関係者等の参加を働きかけていきたいと考えておられた。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価) 市担当者で行き来する関係ではあるが、積極的な取り組みは出来ていない。 (外部評価) 運営推進会議には、行政担当者や地域包括支援センターの方の出席もあり、地域包括支援センターの担当者に認知症サポーター養成講座開催をお願いされた。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価) 研修会で勉強したが、制度を必要としている人はいない。		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価) 研修会で学習し、職員間で注意をしながら虐待防止に努めている		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 十分な説明を行い、理解納得が来ている。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 利用者の要望をミーティングで話し合いを行い実地している。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 家族の面会時やお便り、運営推進会議の報告書などで報告をしている。 金銭管理については、毎月出納帳と領収書を渡し説明している。		
			(外部評価) ご家族の来訪時、ご本人の日頃の暮らしぶりを報告し、誕生会や行事等への参加も呼びかけておられる。「あしよかの里便り」では、行事時の様子や新人職員・利用者の紹介・行事予定等も知らせておられる。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 家族の面会時、直接要望を聞いたり、家族会を行った時意見を出してもらったりして、それらを運営に反映している。		
			(外部評価) 年1回の家族会では、新人職員や利用者の紹介等を行い、意見交換されている。		今後、家族会を年2回開催する予定もある。事業所ではさらに、ご家族の希望やご意見をうかがう機会を増やしていきたいと考えておられた。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 毎月ミーティングを行い意見交換をしている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) どんな時にも対応出来る様に人員の確保をしている。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 新人職員が早く馴染みの関係になれる様な体制をとり、利用者に支障がない様配慮している。		
			(外部評価) 新人職員には、試用期間を設け、期間中は、先輩職員に付いて学んでおられる。職員も地元の方が多く、地域の話題等も利用者との関係作りにつながっている。		管理者は、今後、常勤職員を増やしていくことを予定されていた。
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) グループホーム連絡協議会の研修会には積極的に参加し、ミーティングで研修報告を行い処遇の向上に努めている。		
			(外部評価) 県GH協議会主催の研修の内容に合わせて職員に参加を促し、毎月のミーティング時、研修内容を報告されている。職員は、ケアプランや記録方法についての研修に参加され、「職員が、多く利用者にかかわらないと良いプランは立てられない」ということを学ばれた。		管理者は今後、内部研修の充実を検討されていた。職員個々のさらなるスキルアップから、事業所のケアの質向上を目指していかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			グループホーム間の研修を行い、他ホームの職員の意見を聞きサービスの質の向上に取り組んでいる		
			(外部評価)		
			相互研修に参加された。		今後、他事業所でのマンドリンコンサートへご案内いただき、出かける予定となっていた。又、事業所近くのバラ公園のバラまつり時に、他の事業所の人達も招待することも検討しておられた。
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価) 職員の親睦会活動を通じて、ストレス軽減に努めている。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価) 職員の資格取得に向けた支援を行っている		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			利用前に自宅を訪問し、本人の意見を聞き少しでも不安感をなくすよう努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 利用前に自宅を訪問し、家族の意見を時間をかけて聞いている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 本人と家族のニーズに応じるように努めている。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 利用前に利用者に会いに行ったり、ホームを見学してもらうなどして、馴染みながらサービス利用が出来るよう工夫している。 (外部評価) 地元の職員やボランティアの方達の中には、利用者と顔馴染みの方も多く、利用者は安心されることが多いようである。入居間もない頃は、ご家族に頻りに顔を見せてもらえるようお願いされている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 人生の先輩として本人を尊重し、色々な事を教えて頂き支え合う関係を築いている。 (外部評価) 職員は、利用者と一緒に過ごす中で、掃除の仕方や畑仕事・ことわざ等を教えてもらっている。職員の体調がすぐれない時には、利用者から「大丈夫な？」と声をかけてもらったり、「エプロンの紐がほどけよ」と結んでもらったこともある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 日頃の様子や状態の変化は、家族に報告している。又誕生会や行事にも参加をお願いしている。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 家族が面会の来られた時、楽しい時間が持てるように支援している。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) ミニディサービスに参加したり、特養の行事や地域の行事にも積極的に参加し交流の機会を持てるようにしている。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 皆さんで出来る作業を協力して楽しく過ごす時間を持つようにしている		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 他施設に入所しても時々会いに行くようにしている。家族とも良い関係が続いている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p> <p>1.一人ひとりの把握</p>					
33	14	<p>思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	(自己評価)		
			<p>日々の会話の中から本人の希望や意向を聞いている。</p>		
			(外部評価)		
			<p>職員は、利用者とかかわる中から、利用者個々の思いや意向の把握に努め、個別の介護記録・業務日誌に書きとめ、介護計画に反映できるよう努めておられる。</p>		<p>管理者は、今後、センター方式のアセスメント表を用いて、介護計画を充実していきたいと考えておられた。</p>
34		<p>これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>	(自己評価)		
			<p>本人や家族から出来るだけ詳しい話を事前訪問で聞く様にしている</p>		
35		<p>暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている</p>	(自己評価)		
			<p>一人ひとりの状況をきちんと把握し、その人の持っている能力が発揮出来るよう努めている</p>		
<p>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
36	15	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	(自己評価)		
			<p>職員全体の意見を聞き、介護計画の作成を行っている。</p>		
			(外部評価)		
			<p>介護計画は、ご本人、ご家族の意見や希望を聞き取り、立てておられる。作成された計画を全職員が目を通すようになってきている。</p>		<p>利用者の思いを主体に、ご本人に関わるすべての人達の気付きや意見を採り入れ、計画を充実していかれてほしい。又、全職員が計画の内容を共有しながらケアを実践できるような仕組み作りも、すすめていかれてほしい。</p>

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			状態の変化に応じて関係者の意見を聞き、新たな計画の作成を行っている		
			(外部評価)		
			介護計画は、毎月、評価されており、6ヶ月ごとに定期的な見直しをされている。状態変化時には、その都度見直されている。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			業務日誌や介護記録で情報を共有している。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			ディサービスセンターに気軽に遊びに行ったり、受診の際の支援を行ったりしている。		
			(外部評価)		
			利用者は、島の地区で行っているミニデイに出かけておられる。又、法人内の施設のデイサービスとも交流されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 民生委員やボランティアの方に支援をお願いしている。		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 必要に応じて他のケアマネジャーと連絡調整を行っている。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 今の所あまり関わりはないが、今後関わりを持つようにして行く。		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 入所者全員、嘱託医が係りつけ医となって入るが問題は全くない。毎週往診があり必要時はいつでも連絡が出来る。 (外部評価) 島にある病院に職員が付き添って受診されている。受診後はご家族にも報告されている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 必要時は専門医を受診し、治療を行っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 協力医療機関の看護師や特養の看護職員と連携をとり支援を行っている。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 医療機関との連携をとり、退院に向けての相談をしている。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 協力医療機関との連携を密にし、話し合いをしながら対応して行く。 (外部評価) 現在は、事業所での看取り支援はむつかしいと考えておられる。利用者の状態変化時等には医師の意見を仰ぎ、ご家族と相談されている。		さらに、今後、ご家族や地域のニーズ等も聞き、応えていけるような取り組みも期待される。ご家族等とも話し合いを深めていかれてほしい。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 重度化した場合の支援は、ホームでは難しいと考えている。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 家族と話し合いを十分に行い、関係者に情報を提供している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1) 一人ひとりの尊重</p>					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			一人ひとりの誇りやプライバシーを尊重し、言葉使いや態度に気をつけている。		
			(外部評価)		
			調査訪問時、職員は、利用者に笑顔で声をかけ、接しておられた。		さらに、職員の利用者への対応等について、時に職員同士で点検されたり、ご家族等や運営推進会議のメンバーの方等から意見を聴くような機会を作ってはどうか。
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			本人の要望を出来るだけ聞く様にしている。		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			職員の都合を優先することが多いが、出来るだけ本人の要望を大切にした支援をしている。		
			(外部評価)		
			利用者は、畑仕事をされたり、居室で読書を楽しむ方もいる。調査訪問時、ご家族と外出されていた方が「ああ、やっぱりここがええ」と帰って来られ、職員は笑顔で迎えておられた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 希望があれば対応している。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 準備や片づけはほとんど職員が行っているが、テーブルを拭いたり、煮干の頭や腹わたを取ったりお茶の葉をバックに入れたり等は、職員と一緒にしている。 (外部評価) 職員は、利用者と同じ食事を食べたり、弁当を持参したりしている。地元の新鮮な魚や食材・畑の野菜等を多く採り入れ、食事が楽しみなものになるよう、声かけ等にも気を配っておられた。下膳をされている利用者の姿がうかがえた。		さらに、利用者の持てる力を十分に活かしていけるような取り組みをすすめてほしい。職員のかかわり方や声かけ等、利用者が「やってみよう」と思えるような働きかけ等も工夫を重ねていかれてほしい。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 健康状態に配慮しながら、本人の嗜好に合わせた楽しみが持てるようしている。		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) トイレ誘導を行い出来るだけ失禁のない様に支援している。排便コントロールを上手に行っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			午前入浴を行って時間内の入浴は難しいが、今の所特に希望はない。		
			(外部評価)		
			午後は、ゆっくり休みたいと言われる利用者の希望もあり、現在は、午前中に入浴されている。入浴時、職員は、お孫さんのことや誕生会のこと等、楽しい話題に心がけておられる。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			一人ひとりの生活習慣は大切にし、自由に休息がとれるように支援している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			掃除、洗濯、草引き等出来る事を手伝ってもらっている。散歩、ドライブ等外出の機会を出来るだけ作り気晴らしの支援をしている。		
			(外部評価)		
			畑仕事や洗濯物たたみ等、利用者それぞれにできることをされており、ボランティアの方の協力で、習字のお稽古や出前喫茶等も企画されている。又、お坊さんの説法を聞く機会もある。		今後、地元で行われる歌謡コンサートを聴きに行く予定を立てておられた。
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			本人の希望でお金を所持している人もいるが、色々問題があるので他の人は職員が管理を行っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			天気の良い日は、散歩やドライブに行き外出する機会を作っている。		
			(外部評価)		
			近くの神社への散歩や、バラ公園・文化祭等の地域行事にも出かけておられる。		管理者は、今後、食材の買い出しや少人数での外出の機会を増やしていきたいと話された。さらに、利用者が行きたいところに出かけて楽しめるような機会を増やしていかれてほしい。
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			要望があれば個別に出掛ける機会も作っているが、あまり個別の希望はない。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			いつでも自由に電話が出来る様になっている。年賀状は毎年全員が出している。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			馴染みの人達がいつでも訪問でき、楽しく過ごせる様に支援している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 身体拘束について正しく理解しており、身体拘束をしないケアを行っている。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 日中は鍵をかけていない、常に見守りをし安全に配慮している。 (外部評価) 職員の見守りにより、玄関に鍵をかけないケアを実践されている。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 利用者の行動を把握し、常に見守りをしながら安全の確認をしている。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 危険性のある物品は、場所を決めて保管している。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 一人ひとりの事故への危険度を把握し、事故があった場合は事故報告書を記録し事故防止に努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 緊急時の対応については、研修会で勉強しマニュアルも作成している。 今後救命講習を受ける予定である。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 避難訓練を実地している。 (外部評価) 自主的な避難訓練を年1回実施されている。地区防災組織があり、いざという時には地域の消防団が駆けつけてくれるようになってきている。又、併設の特養から応援が得られるようになってきている。		消防署の方からのアドバイスや他事業所との意見交換、いろいろな災害を想定した訓練を重ね、さらに利用者、職員の安全、安心に向けて取り組んでいかれることが期待される。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) 生活の中で起こるリスクについては、家族に説明している。安全で安心した生活が送れるよう支援している。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 毎日バイタルチェックを行い、申し送りで情報を共有し体調の変化や異常の早期発見に努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 処方内容をまとめてあり、必要時は確認をしている。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 繊維の多い食材を考え水分補給を行い、出来るだけ体を動かすように働きかけている。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後、歯磨きの声掛けを一人ひとりに応じた介助を行っている		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 栄養バランスを考えた献立を作り、食事、水分摂取量を記録している。 毎週体重測定を行っている		
			(外部評価) 献立の中に汁物や果物を多く採り入れ、水分を摂れるよう工夫されている。職員は、就寝前居室にお茶を用意され、夜間トイレに起きられた時には、お茶を勧める等、水分摂取に気を付けておられる。		持病のある方もあり、食事について、ご本人の楽しみにも配慮しながら、今後も医師やご家族と相談を重ねて、工夫されてほしい。
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	(自己評価) 外出から帰った際は、必ずうがい、手洗いを行っている。食事の時は、毎回石鹸で手洗いをしている。 感染症予防マニュアルを作成している		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>調理器具の消毒、台所の衛生に努め、新鮮な食材を購入し安全に心がけている。</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1)居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>玄関に大きな表札をつけて花壇を設置し、スロープ、階段には手すりを付けている。</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>居間からは、外の景色や菜園が見えるので外を眺めながら自然に親しみ季節感を感じて楽しむ事が出来る。</p> <p>(外部評価)</p> <p>居間から、外の景色や畑の作物の育ち具合が眺められ、利用者は関心を持っておられた。テーブルには水仙の花が生けてあり、利用者の習字の作品が飾られている。畳の間にはコタツが置かれていた。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>居間には畳があり、そこで洗濯物をたたんだり楽しく会話をしている。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			居室には、テレビやタンスその他好みの物を色々置いてある。		
			(外部評価)		
			各居室に温度計をかけている。テレビや家具・ご家族の写真やアルバム・鉢植えの花等、利用者それぞれに大切なものが持ち込まれた居室もあれば、シンプルな居室も見受けられた。		居室の換気やしつらえ等、さらに利用者が居室でも心地よく過ごせるような環境作りへの工夫を重ねていかれてほしい。
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			温度計、湿度計を設置し室温調整を行っている、換気は常にしている。		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			居室は、出来るだけその人に合った部屋やベットを考えている、又廊下やトイレ等に手すりを設置している。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			トイレや居室は分かりやすい表示をしている。混乱や失敗が生じたときは、優しい言葉かけを心掛けている。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			家庭菜園があり草引きをしたり、野菜の収穫を皆さんで楽しんだりしている。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ①ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	利用者の要望を聞きながら支援を行っている
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ①毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	一緒に食事をしたり、お茶を飲みながら会話を楽しんでいる
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	出来るだけ本人の思うようにして頂ける様に支援している。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者が楽しみや生きがいを持てるように支援している
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	出るだけ出掛ける機会を作り、気分転換を図っている
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者の体調管理はきちんと行っている。毎週往診があり、必要時は受診の支援もしている
94	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	利用者の要望は出来るだけ受け入れ、安心して暮らせるよう支援している。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ①ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	家族とは出来るだけ話す時間を作り、要望を聞く様にしている
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ①ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	利用者の家族や知人が気軽に来て下さる。又ボランティアの方も定期的に来て下さる

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己評価) ① 大いに増えている ② ② 少しずつ増えている ③ あまり増えていない ④ 全くいない	ボランティアの方が定期的に来て下さり、訪問者も少しずつ増えている。
98	職員は、生き活きと働けている (自己評価) ① ① ほぼ全ての職員が ② 職員の2/3くらいが ③ 職員の1/3くらいが ④ ほとんどいない	職員と利用者が一緒に生活を楽しんでいる。
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ① ① ほぼ全ての利用者が ② 利用者の2/3くらいが ③ 利用者の1/3くらいが ④ ほとんどいない	利用者が皆さん良い顔をしていると思う。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ① ① ほぼ全ての家族等が ② 家族等の2/3くらいが ③ 家族等の1/3くらいが ④ ほとんどできていない	家族の面会が多くその際、感謝の言葉をかけて下さり嬉しく思います

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

・ GHの畑で採れた旬の野菜や新鮮な魚を使って、美味しい食事作りを心掛けています。
 ・ ボランティアの受け入れを積極的に行っています